

平成 24 年度



i-BIRD 先進事例セミナー（6 / 11）開催

「 地域農産物の有効利用 」

今まで廃棄されたり安値で取引されてきた、果実の傷もの、皮の黒点、サイズの不揃い等々、規格外の青果が独自の酵素処理技術を用いて原料ペーストという形の新しい農産加工品に生まれ変わります。このような酵素分解処理の研究が、将来の農業を支えていく力になります。

本日のセミナーでは、地域農産物の有効利用について、国内農産物のB級品、いわゆる加工用の利用、農産物の栽培の問題点及び研究開発の取り組みと実例について紹介します。

新しい事業を推進するベンチャー企業、新事業開拓企業、研究者等の方におかれましては、この機会に是非ともご参加いただきますようご案内申し上げます。

1. 主 催： 独立行政法人中小企業基盤整備機構 北陸本部
2. 後 援： 石川県立大学（予定）
3. 日 時： 平成24年6月11日（月）10：00～12：40
4. 場 所： いしかわ大学連携インキュベータ（i-BIRD） 2F セミナールーム
〒921-8836 石川県野々市市末松三丁目570番
TEL（076）246-4150 FAX（076）246-4270
5. 内 容： 第一部 演題： 「 地域農産物の有効利用 」 10：00～11：30
講師： 星野科学株式会社 代表取締役 星野 正美 氏
経歴： 横浜国立大学工学部卒業
1962年 味の素株式会社 中央研究所入所
(アミノ酸の発酵法の確立、グループで社内業績表彰を受ける)
1977年 味の素株式会社 退社
大塚製薬グループ入社、大塚栄養研究所 部長
大塚食品工業(株)大阪研究所、同琵琶湖研究所主任研究員
(ポカリスエットの製造法の確立で社内業績表彰を受ける)
1988年 大塚製薬グループ 退社
琵琶湖バイオ食品研究所開業
1991年 星野食品研究室を開設
1996年 株式会社に組織変更し、新社名を星野科学株式会社とする。

※ 質疑応答及び検討会 11：30～11：50

第二部 交流会 12：00～12：40

会費： 1000円、 飲み物+軽食付き



「i-BIRD 先進事例セミナー（6 / 1 1）」

参加申込書

i-BIRD 先進事例セミナー（6 / 1 1）への参加を申し込みます。

企業名等

住所

TEL

FAX

所属・役職	氏名	E-mail	施設見学	交流会

上記内容をご記入（施設見学及び交流会は○×を記入）のうえ、FAX 又は E-mail でお申込み下さい。

(申込先)

いしかわ大学連携インキュベータ (i-BIRD) インキュベーションマネージャー室 担当：鈴木

TEL : 076-246-4150

FAX : 076-246-4270

E-mail : ibird04@cpost.plala.or.jp

URL <http://www.smrj.go.jp/incubation/i-bird/>